

県都松山の陸の玄関にふさわしい、

あ い さ つ



松山市は、行政・経済・教育・文化など、中四国地方の中核都市として、更なる都市機能の充実と都市環境の整備を図り、“人が集い 笑顔広がる 幸せ実感都市まつやま”を目指してまちづくりを推進しています。

しかしながら、JR松山駅周辺は、JR予讃線により市街地が東西に分断され、また、交通渋滞や踏切事故の発生など市民生活に多大な支障を来し、市民の安全・安心や市街地の均衡ある発展が著しく阻害されており、これらの解消が市政の長年の懸案でありました。

このようなことから、「県都松山の陸の玄関口」として50万都市にふさわしい都市基盤の整備と魅力あるまちの実現に向け、JR松山駅付近鉄道高架事業促進期成同盟会を結成し、JR松山駅付近における予讃線の鉄道高架事業の早期完成を図るため、市民・企業・行政が一丸となった推進活動を展開してまいりました。

こうした中で、土地区画整理事業は平成20年6月に、また、連続立体交差事業は平成21年2月に事業認可を得て、本格的に事業がスタートいたしました。

今後におきましても、JR松山駅付近連続立体交差事業の早期完成に向け、県など関係機関と連携を図りながら全力を挙げて、取り組んでまいりたいと存じますので、皆様方のなお一層の御理解・御支援を賜りますようお願い申し上げます。

J R 松山駅付近鉄道高架事業促進期成同盟会
会長 松山市長 野 志 克 仁

事業概要

◆ J R 松山駅付近連続立体交差事業 ◆

JR松山駅を中心に鉄道を高架化し、東西市街地の分断、交通遮断等の解消を図ります。

- 連続立体交差 約2.4km
- 北伊予駅改良
- 行き違い線整備
- 車両基地・貨物駅移転整備

◆ J R 松山駅周辺市街地整備事業 ◆

鉄道高架事業とまちづくり事業を一体的に行い、駅及び駅周辺地域全体の活性化を図るため市街地整備事業を進めます。

- 松山駅周辺土地区画整理事業(約16.7ha)
- 幹線街路整備
- 路面電車延伸
- 市街地再開発
- 拠点施設整備